

公益財団法人平塚市まちづくり財団第1回理事会議事録概要

平成26年5月13日午前10時、教育会館2階中会議室において、第1回理事会を開催した。

出席理事 6人（理事総数7人）

伊藤裕、安達信行、梶井龍太郎、片倉勝太郎、高梨孝治 田中國義

出席監事 大曾根俊久、岩崎和子

定刻になったので司会者総務施設課長川村潔は開会を宣し、本日の理事会は理事7人中6人及び監事の大曾根俊久、岩崎和子の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、理事会運営規程第6条第1項により伊藤理事長が議長となり議案の審議にはいった。

理事長は、本日の議題は、「認第1号平成25年度公益財団法人平塚市まちづくり財団事業報告書・決算書の承認」、「議案第1号定時評議員会の開催」、「その他」の案件であることを告げ審議に入った。

認第1号平成25年度公益財団法人平塚市まちづくり財団事業報告書・決算書の承認

理事長は、認第1号平成25年度公益財団法人平塚市まちづくり財団事業報告書・決算書の承認について、別紙公益財団法人平塚市まちづくり財団事業報告書・決算書により平成25年度の事業報告と決算の内容を説明し、監事から適正に処理しているとの監査報告をした。理事から放置自転車対策としての駐輪場空き情報システムについて市民への周知が重要で多くの機会を捉え駐輪場空き情報システムの利用を周知することが必要なのでその周知方法と、今後の駅北口周辺の駐輪場整備方針について、また自転車の交通安全について児童、生徒への指導が重要なので、財団として実施する自転車交通安全対策の方法について質問等が出され、理事長は、駐輪場空き情報システムは、パソコン、携帯端末での閲覧と紅谷町駐車場の西壁面を利用した表示板による実施を予定しているが、今後、駅南口の桃浜駐輪場にも表示板を設けるとともに、市内の公民館等の公共施設にQRコードの紹介カードを置くなど利用促進の周知を行うこと、自転車の交通安全の啓発として平塚市が実施する児童、生徒を対象として自転車交通安全教室の中でスクエアドストレート体験を財団として実施し、児童、生徒への自転車マナーの啓発に取り組むこと、制作した自転車マナーの啓発用CM等を湘南ベルマーレのホームゲーム時に放映・掲示するとともに、学校等で放映する等関係機関に利用を積極的に働きかけること、また今後の駅北口周辺の駐輪場の整備等については、現在の駐輪場が満車ではないことを踏まえ、買い物用の自転車対策を平塚市と商連など関係機関と協議して行く旨の説明をし、理事から、市内での自転車事故を分析し、財団、平塚市と警察と役割を分担して、自転車事故に対応した交通安全普及啓発活動や、高齢者向けの自転車交通安全普及啓発を、今後、検討して行く必要があるとの意見が出された後、諮ったところ出席理事全員一致で原案を承認した。

議案第1号定時評議員会の開催

理事長は、議案第1号定時評議員会の開催について、その開催理由と開催日時、議題等を説明し、諮ったところ出席理事全員一致で原案を可決決定した。

その他

理事長は、その他として、3月13日の理事会及び3月27日の評議員会で可決された事務所等建設土地取得について、平成26年5月30日に、取得価格6千4百万円で当該土地を取得する旨を報告した。また、その他として理事及び監事に何かあるか尋ねたところ、理事及び監事としては特にない旨の発言があった。

以上をもって議案等の審議を終了したので、議長は閉会を宣し午前11時30分閉会した。